

バドミントン 部の活動方針

目 標	<p>○県大会での団体戦勝利を目指す。 ○県北大会では団体戦上位入賞を目指す。 ○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○競技をとおして、社会性・人間性の育成を図る。</p>	
活動方針	<p>○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。</p> <p>○原則、年間の休養日の日数は 104 日以上とする。さらに、そのうちの土日祝日の休養日を 52 日以上確保する。</p> <p>○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う</p> <p>○週当たりの活動時間は 16 時間未満とする。 ○生徒の技術・競技力の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的とする。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。</p> <p>○人間関係を円滑に構築させるため、適宜ミーティングを実施する。</p> <p>○技術の向上や勝利至上主義ではなく、社会性・人間性の育成を重点課題とする。</p>	
間計画	参加予定大会等	その他
4月	○北部支部春季大会	
5月	○県高校総体バドミントン競技大会	
6月		
7月	○インターハイ予選 ○北部支部総体 ○栃木県選手権	
8月	○県学年別大会	
9月		
10月		
11月	○県新人大会	
12月	○北部支部新人大会	
1月		
2月	○大田原バドミントン協会長杯	
3月		